

主催：栃木県・公益財団法人栃木県国際交流協会 (TIA)

とちぎ多文化共生 フォーラム2022

2022年
10月22日(土)
13:30~15:30
参加費無料

パネルディスカッション 「日本で働くということ」

場所

とちぎ国際交流センター (宇都宮市本町9-14)

定員

40名 (一般県民)



【コーディネーター】

臼井 佳子氏
(NPO法人宇都宮市
国際交流協会理事)



【パネリスト】

グエン フン タン
氏
(ベトナム出身)



【パネリスト】

江 小涛氏
(中国出身)



【パネリスト】

石和 スワンニー
氏
(タイ出身)



【パネリスト】

フェルナンデス
ローナ リム氏
(フィリピン出身)



【パネリスト】

長谷川 朋子氏
(一般社団法人にほん
語でかい共育会)

県内の外国人住民と、外国人支援を行っている団体をパネリストに迎え、「就労」をテーマに、仕事への思いや体験談などを話し合います！

※プロフィールは裏面をご覧ください。

ライブ
はいしん
配信

会場に来ることができない方のために、当日、パネルディスカッションをYouTubeでライブ配信します！ 申込みは不要です。YouTubeの『ライブ』から「とちぎ多文化共生フォーラム」を検索してください。

とちぎ多文化共生フォーラム 検索

お申し込みはお電話で

公益財団法人栃木県国際交流協会 (TIA)

TEL 028-621-0777

〒320-0033 宇都宮市本町9-14

申込受付時間：9:00~17:00

とちぎ国際交流センター内

休館日：日曜・月曜・祝日

【来場者へお願い】

- 会場入口での手指消毒、検温 ●マスクの着用
- 過去2週間以内に海外へ渡航した方や、発熱や倦怠感、咳・咽頭痛などの症状がある方は、ご来場をお控えください。



※とちぎ国際交流センターの駐車場が満車の際は、県庁地下駐車場をご利用ください。県庁地下駐車場をご利用の際は会場受付に駐車券をご提示ください。

とちぎ多文化共生フォーラム2022 参加者プロフィール



コーディネーター／臼井 佳子氏 (NPO法人宇都宮市国際交流協会理事、フリーアナウンサー、日本語教師)
1949年宇都宮市生まれ。立教大学文学部フランス文学科卒業後、札幌テレビ放送・報道制作局アナウンス部に勤務。1983年からは、栃木放送の番組パーソナリティとして数々の番組を担当する。また、CRTアナウンススクール校長として1996年～2016年まで後進の育成に努める。更に、2008年～2020年、NPO法人宇都宮市国際交流協会理事長として宇都宮市の多文化共生社会づくりに貢献する。他に、栃木県教育委員会委員長、栃木県公安委員会委員長などを歴任。2011年から（公財）栃木県国際交流協会評議員。



パネリスト／グエン フン タン氏 (ベトナム出身)
ベトナム・ダナン生まれ。ダナン工科大学石油化学専門を卒業後、留学生として2008年に来日。新聞配達、キッチンスタッフのアルバイトで貯金しながら大学院試験を準備し、山梨大学大学院に入学。2014年から社会人になり、ジェネリック医薬品関連会社で製造の仕事、半導体関連会社で表面解析の仕事を経て、2017年から、青年時に持っていた夢のケミカルエンジニアとして外資系企業に勤務する。また、2021年に「在栃木県ベトナム人協会」を立ち上げ、地域に貢献できる活動を行っている。TIA外国人キーパーソンに登録。さくら市在住。



パネリスト／江 小涛氏 (中国出身)
中国・遼寧省（旧満州）生まれ。日本の先進技術に関心を持ち、2001年に留学生として日常会話もできず来日。日本語学校から始まり、専門学校、大学、大学院修士課程を経て、2013年に会社を立ち上げ、飲食店（2店舗）、餃子の製造販売の事業を行っている。会社経営の傍ら、2018年、大学院博士後期課程において、「日本経済活性化に向けた在日外国人起業家の育成と起業戦略」を研究テーマに博士号（経営学）を取得する他、外国人起業家の支援も行っている。TIA外国人キーパーソンに登録。宇都宮市在住。



パネリスト／石和 スワンニー氏 (タイ出身)
タイ・バンコク生まれ。日本人相手の観光ガイドを志し、1985年に日本語を習得するために来日。東京の日本語学校に入学し、3年で同学校を卒業。その後栃木県に移り、通訳や翻訳の仕事に従事する。1994年に宇都宮市教育委員会から委嘱され、タイから来た児童たちへ日本語指導を開始する。2008年からNPO法人宇都宮市国際交流協会のタイ語担当相談員、また宇都宮市多文化共生ソーシャルコーディネーターとしても活動中。TIA外国人キーパーソンに登録。上三川町在住。



パネリスト／フェルナンデス ローナ リム氏 (フィリピン出身)
フィリピン・ミンダナオ生まれ。フィリピンで大学卒業後、半年間、介護士養成学校で学ぶ。2009年にEPA介護福祉士候補者として来県。2013年まで佐野市の老人保健施設で勤務しながら介護福祉士の国家試験合格を目指す。一時帰国後、2019年に再来日し、宮城県の日本語学校で学んだあと、特定技能の資格を得て宮城県東松島市の特別養護老人ホームで働いた。2022年7月から栃木県に戻り、現在真岡市の障害者支援施設に勤務。今後、介護福祉士の国家資格取得を目指す。真岡市在住。



パネリスト／長谷川 朋子氏 (一般社団法人にほん語でかいご共育会 事務局長)
宇都宮市生まれ。25年前から国際交流活動に関わる。2004年に、介護現場で働く外国人の就労相談、日本語学習や生活全般における相談・支援を行うためにNPO法人地球人ネットを設立。2018年からは一般社団法人にほん語でかいご共育会として、地球人ネットの活動を継承し現在に至る。これまで行った、在住、EPA、技能実習生、留学生、特定技能など様々な在留資格の外国人への介護に関する日本語学習支援は、20か国・200人以上。最近では、介護現場の日本人職員への多文化理解・多文化共生の研修も実施している。

「やさしい日本語」ってなに？

**やさしい
にほんご**
Yasashii Nihongo

「やさしい日本語」とは、日本語の得意でない外国人にわかりやすいように工夫した、簡単な日本語のことです。栃木県とTIAは、「やさしい日本語」の普及に努めています。

※TIAが作成したロゴマーク(左)

ゆっくり、
短く、
簡単な言葉で！

